



学校教育目標

- ・身心共に健康で 実行力のある生徒【たくましい体】
- ・明るくすなおで 協力する生徒【豊かな心】
- ・未来をひらく 創造性豊かな生徒【みがかれた知性】

学校だより No.11 R4. 2. 25

発行：音更町立緑南中学校

年度を振り返る～学校評価アンケート結果

校長 野村 勉

12月にご協力いただいた2回目の「教育活動改善のためのアンケート」についてお知らせし、今年度を振り返り、次年度の教育活動に生かしてまいります。

教育活動改善のためのアンケート集計（令和3年度2回目）

そう思う…4 だいたいそう思う…3 あまりそう思わない…2 そう思わない…1 として数値化（平均2.5）
保護者からは324人（約87％）の回答をいただきました。（前回：約93％回答）
前回（R3年7月）比較の数値は下がったところを▲で示しています。

領域	No.	評価項目（生徒への質問文を掲載）	生徒	前回比較	保護者	前回比較	教師	前回比較
全体	1	学校生活を楽しんでいますか	3.6	▲ 0.1	3.5	0.1	3.2	0.0
	2	目標を持って学校生活を送っていますか	3.4	0.0	3.2	0.1	3.1	0.1
	3	家庭への連絡や情報提供は十分になされていますか	3.5	0.0	3.3	▲ 0.1	3.5	▲ 0.2
学習	4	学習のきまり『きっかけ』を意識して授業をしていますか	3.1	0.0	3.2	0.1	3.0	0.1
	5	授業はわかりやすいですか	3.5	0.0	3.0	0.0	3.2	0.2
	6	意欲的に学習に取り組んでいますか	3.7	0.1	3.3	0.1	3.1	0.2
	7	評価・評定方法を理解し、結果につなげていますか	3.4	▲ 0.1	3.4	0.1	3.3	0.0
生活	8	しっかりとした挨拶ができていますか	3.7	0.0	3.4	0.0	3.3	0.0
	9	気楽に悩みなどの相談をすることができましたか	3.5	0.1	3.3	0.0	3.3	0.1
	10	いじめのない学校をめざして取り組んでいますか	3.8	0.0	3.3	0.1	3.7	0.0
その他	11	学校の清掃活動・美化活動はきちんとできていますか	3.5	0.0	3.4	0.1	3.4	0.0
	12	体育祭や文化祭等、様々な学校行事は、楽しく充実していると思いますか	3.8	0.1	3.5	0.0	3.7	0.4
	13	生き方や命の大切さについて考えたり、豊かな心について学んでいますか	3.7	▲ 0.1	3.4	0.0	3.4	0.1

【考察】

- 全体を通して
 - 生徒の評価は平均3.6と1回目と同じ高い数値でした。ただし、項目ごとでみると増減があり、減じた「1楽しい学校生活」「7評価・評定方法の理解」「13豊かな心」について、教師側の指導の工夫や共通認識が必要だと考察します。3年生は9項目でプラス評価でしたが、1・2年生は7項目でマイナス評価となりました。昨年度も同じ傾向でしたが、まとめの3学期で、1・2年生には緊張感を維持し、中だるみとならないよう、新年度に向けた指導を継続します。
 - 保護者は、7項目でプラスの評価となっています。コロナ禍でも少しずつ学校行事等の日常が戻りつつあり、学校や生徒の様子が見えるようになってきたことが要因と考えられます。唯一マイナス評価の「3情報の提供」は、教師ともリンクしているので、ニーズに応えられるよう十分な連携を図っていききたいと思います。
 - 教師は、7項目でプラスに転じました。特筆すべきは「12充実した学校行事」の0.4ポイント増です。学校行事を通じて生徒の成長につながる指導を充実させ、生徒の自己肯定感や達成感を高めていきます。今後も「夢を描き 活力とぬくもりのある学校」の創造をめざし、継続して取り組んでまいります。
- 三者間で差の大きい評価
 - 「10いじめのない学校生活」は、生徒・教師は高いが保護者が低い項目です。取組が家庭に十分に伝わっていないことや、学校への期待も含まれていると考えます。「生き方教育」の更なる充実で安心して学べる環境づくりと保護者への発信を大切にしていきます。
 - 「1楽しい学校生活」「6学習への意欲」「8しっかりとした挨拶」は、生徒が高く教師が低い、差の大きい項目です。さらなる学校生活へのサポートで、生徒の成果・充実を認め、褒める場面を増やしていきたいと思えます。
 - 「5わかりやすい授業」「6学習への意欲」「10いじめのない学校」は生徒が高く保護者が低い、差の大きい項目です。保護者は特に学習面で我が子（生徒）に対する期待の大きさからくる差であると受け止めます。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果報告

令和3年度「全国体力運動能力調査」の集計結果が届きましたので、お知らせします。本校は毎年、全学年で体力テストを実施していますが、全国調査は2学年で実施した結果となります。

【体力・運動能力結果】

- ・体力合計では、全国平均と比べ、男子はやや優位性があり、女子はほぼ同等の結果となりました。
- ・種目別でみると、男女ともに「ハンドボール投」で全国平均を上回りました。反面、男女ともに「反復横とび」に課題がみられました。

＜男女別特徴＞

- ・男子だけでみると、上記以外は「握力」「シャトルラン」で全国平均をやや上回り、「長座体前屈」では下回る結果でした。
- ・女子だけでみると、上記以外は多くの種目で全国と同等で、「握力」がやや下回る結果でした。

＜全体的傾向＞

- ・今回の結果では、これまで弱点とされていた投てき力が全国平均を上回り、体育授業での弱点を意識した球技種目での取組が結果につながったと考えます。
- ・これまで得意としていた俊敏性・瞬発力に課題が見られましたが、体育授業の準備運動で取り入れている縄跳びを継続することで、克服を目指します。

【運動習慣調査結果】

- ・「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に、「好き」「やや好き」と応えた生徒が、男子93.0%、女子76.6%でした。理由としては「入学前から体を動かすことが好き」「すっきりした気分になる」「友達や仲間と一緒に活動できる」が多い回答でした。
- ・「朝食を毎日食べますか」の質問では男子80.7%、女子74.5%が「毎日食べる」と回答しています。朝食の重要性を継続指導していきますので、ご家庭でのご協力をお願いします。
- ・「自分にはよいところがある」の質問に、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した生徒が、男子70.2%、女子73.9%でした。運動への得意不得意も含めた回答かもしれませんが、自己肯定感や達成感を高める指導を今後も進めていきます。

緑南中生の活躍

【第42回全国中学校スケート大会】 1/29(土)～2/1(火)

○三瓶 煌泰(2A) 男子 500m 第25位	40" 60
○三瓶 煌泰(2A) 男子 1000m 第42位	1' 24" 31
○水口 翔(2B) 男子 3000m 第37位	4' 26" 15
○水口 翔(2B) 男子 5000m 第21位	7' 33" 65
○吉岡 愛結(2A) 女子 500m 第23位	44" 06
○吉岡 愛結(2A) 女子 1000m 第37位	1' 31" 88
○吉岡 玲梨(1D) 女子 1500m 第25位	2' 16" 66
○吉岡 玲梨(1D) 女子 3000m 第23位	4' 54" 69

【第36回全道中学生の税をテーマとしたポスター募集】

○山本 夢歩(2A)	北海道知事賞優秀賞
------------	-----------

3月の行事予定

1日(火)	交通安全の日
2日(水)	職員会議
3日(木)	公立高校一般入試(学力)
//	情報モラル教育
4日(金)	公立高校一般入試(面接)
//	生徒総会、生徒会前期役員選挙、PTA役員会19時～
7日(月)	3年同窓会入会式、生徒会企画
11日(金)	卒業式総練習、部活動停止(～15日)
14日(月)	交通安全・服務規律確認日、公立高校追検査日、生徒卒業セレモニー
//	
15日(火)	第43回卒業式、私立高校合格発表
16日(水)	公立高校合格発表
19日(土)	室内陸上競技大会、
//	おおさかスポーツ杯バレーボール大会(～20日)、北海道中学生1年生団体王座ソフトテニス大会(～20日)
//	
21日(祝)	春分の日
23日(水)	大掃除、臨時職員会議
24日(木)	修了式、離任式
25日(金)	学年末休業(～31日)
27日(日)	北海道吹奏楽選抜演奏会(札幌)



北京五輪閉幕!

BEIJING 2022

2月20日北京での冬季五輪が閉幕しました。

日本選手団は史上最多となる18個のメダルを獲得する大活躍で、私たちに感動を与えてくれました。ただ、個々の種目では様々なドラマがありました。中でも地元十勝出身の高木美帆選手の活躍は特筆すべきものです。彼女は銀3個、金1個、最多4個のメダルを獲得しましたが、その一つ一つに彼女の思いがあり、どれ

一つをとっても同じものはなく、そのことを掲載した新聞記事が目にとまりました。大本命種目と言われた1500mで「失意の銀」、500mで自分自身も驚く「望外の銀」、そして団体追い抜きは転倒による「複雑な銀」、惜しくも逃していた頂点へ最後の最後に到達した「万感の金」と表現されていました。想像を絶する努力の末、それを成し遂げた彼女の思いの強さに我々はまた感動を覚え、勇気と希望をもらったのです。